

第 20 回本試験ライティング問題 模範解答例

2017年5月27日に行われました、第20回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例
(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】衣替えについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】季節の変わり目になると、衣替えをおこなう家庭は多いのではないのでしょうか。

キーワード1：夏服

キーワード2：気温

【模範解答 1】 283 文字

衣替えは季節が移り変わる時期に、その季節に適した衣服へ切り替えることをいいます。また衣替えがおこなわれる時期としては夏と冬の年2回が一般的といわれております。特に夏に衣替えをおこなう場合、気温が上昇し始める6月頃に冬服から夏服へ切り替える方は多いのではないのでしょうか。さらに衣替えは衣服を整理整頓する機会でもあります。着ることのなくなった衣服を見直してみたり、サイズが合わなくなった衣服は処分したりと不要な衣服を整理整頓することで効率のよい衣替えができるでしょう。さらに衣服を整理整頓することによって収納も楽になりますので、衣替えの際は試してみてもはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 298 文字

春から初夏になり少しずつ気温が高くなると、これまで着ていた冬服から薄手の夏服に交換する「衣替え」を行う方が増えてきます。

衣替えは、これまで着ていた服についてのシミや汚れを落とすためクリーニングに出すだけでなく、痛んでしまった服や不要な服を処分するタイミングにも適しています。

このように衣替えを行うことで、これまでに着ていた服を見直し、押し入れやクローゼットの整理することができます。

また最近ではシーズンオフになったダウンジャケットやコートなどのかさばるアウターも一定期間預かってもらえるサービスがあります。このようなサービスは、新たな収納スペースの確保もできますので活用してみてもいかがでしょうか。

【模範解答 3】 270 文字

春から夏へと季節が変わる 6 月は、これまで着ていた冬服をしまい夏服に変える衣替えのタイミングと言えます。また学校や会社では 6 月 1 日から夏服に変更する場所もあり、この時期になると衣替えを意識する方も多いのではないのでしょうか。

夏が近づくと気温も上がるため、春先まで着ていた厚手のコート類などはクリーニングに出すなどして、夏服との入れ替えを行うと良いでしょう。

しかし、6 月は梅雨冷えもあり、気温差が大きくなることもあります。その為ある程度の寒暖差に対応できる衣類は残してしておくとも良いかもしれません。これからの季節に向け上手に衣替えを行いましょう。

【問.2】 結婚式について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 結婚式は人生の節目となるイベントといえるのではないのでしょうか。

キーワード 1 : ジューンブライド

キーワード 2 : 結婚式場

【模範解答 1】 281 文字

一生に一度の晴れ舞台といわれる結婚式ですが、ジューンブライドと呼ばれる 6 月に式を挙げる人が多いのをご存知でしょうか。ジューンブライドの由来は諸説ありますが、一般的には 6 月に結婚した花嫁が幸せになれるというヨーロッパの言い伝えから始まったといわれています。また結婚式を盛り上げるために欠かせないのが、結婚式場選びではないのでしょうか。自分が生まれ育った町であったり、お気に入りの場所であったりと選ぶ基準は様々です。今ではブライダルサイトなどで、挙式エリアや結婚式場のタイプなど好きな条件から結婚式場を検索することができますので、これらも利用してみるのも良いでしょう。

【模範解答 2】 299 文字

結婚式は、人生において大切な記念となるイベントの一つと言えるでしょう。

特に 6 月はジューンブライドと呼ばれ、この時期に結婚した花嫁は幸せになれるという言い伝えがあります。そのためこの月に式を挙げたいと考えている方も多いのではないのでしょうか。

昨今結婚式というスタイルはさまざまなニーズに合わせ多様化しています。

余興やスピーチなどには拘らず、親しい友人や知人と美味しい食事をゆっくり味わうレストランウェディングや、国内の結婚式場ではなく海外の教会で挙式を挙げるスタイルも人気ようです。

このように結婚式にはさまざまなスタイルがありますので、ご自身の希望に沿った素敵な結婚式を挙げてみてはいかがでしょうか。

【模範解答 3】 294 文字

結婚式と言うと「ジューンブライド」を思い浮かべる方は少なくないでしょう。

6月に結婚をすると生涯幸せな結婚生活を送れる、というヨーロッパの古い言い伝えがあることから、この時期に結婚式をイメージされる方が多いようです。

しかし、日本の6月は梅雨時にあたり天候が安定しないため、実際は気候が落ち着いた3月～5月の春先や秋口などに行う結婚式が人気のようです。

また安定した気候だけでなく、大型連休があるため結婚式を行いやすい、などの理由からこの時期に結婚式場を予約する方が増えるようです。

結婚式をお考えの方は、挙式の時期なども考慮して、良い思い出がたくさん残せる素敵な式にしてみてもはいかがでしょうか。

【問.3】 バーベキューについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 春から秋にかけてバーベキューを楽しむ方は多いのではないのでしょうか。

キーワード1：手軽

キーワード2：屋外

【模範解答 1】 250 文字

家族や友人などと一緒にバーベキューをしたことがある人は多いのではないのでしょうか。また学校行事や会社のイベントなどで経験した人もいることでしょう。一般的にバーベキューは屋外であるものと思われがちですが、最近では多種多様なサービスが出てきております。例えば屋内で天候を気にすることなくバーベキューを楽しめるお店もあったり、屋外でも道具完備で手軽に楽しめる場所ができたりとその楽しみ方は様々です。初めてバーベキューをするという人は、まずこのようなサービスも利用して楽しんでみるのが良いのではないのでしょうか。

【模範解答 2】 297 文字

屋外で楽しめるイベントの一つとしてバーベキューを挙げることができます。

バーベキューは子供から大人まで幅広い人気があるため、家族や友人を集め楽しむことができるでしょう。開放感のある屋外でバーベキューを行うことで食事はさらに美味しく感じるはずです。

また、バーベキューグリルや火起こし機、テーブルセットなどの器具をそろえることもバーベキューの楽しみではないのでしょうか。

また日焼けや熱中症を予防するためのタープや手軽に組み立てられる折り畳みベンチなどを用意することで、より楽しいバーベキューになることでしょう。

バーベキューを行いたいと考えている方は、このようなグッズを使ってみるのも良いかもしれません。

【模範解答 3】 269 文字

天気が良い日に家族や友人と集まりバーベキューを楽しむ、という休日を過ごす方は少なくないでしょう。しかも最近では、屋外で行うバーベキューだけでなく屋内で行うものも人気のようです。

これまでバーベキューを行う場合、当日の天候を気にしなければなりませんでしたが、屋内でバーベキューを行える施設が増えてきたため、屋内施設を利用することで天候の心配も少なくなります。

また施設ではバーベキュー用の設備や食材を事前に準備してくれるところも多くあります。その為、機材や食材を準備する手間がかかりませんので手軽にバーベキューを楽しめるのが特徴です。

【問.4】 ラジオについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】 手軽に情報収集ができる手段の 1 つにラジオを挙げることができます。

【模範解答 1】 346 文字

近年スマートフォンの普及やインターネットの高速化により、ラジオは以前よりも手軽に聴くことができるようになりました。さらに日本のラジオ放送をインターネットからパソコンやスマートフォンなどで聴くことができる「radiko」というサービスも登場し、その利便性は増しております。ラジオは手軽に聴けるということから、通勤や通学の移動中であつたり、勉強や仕事の作業中などであつたりと何かをしながら聴いている方も多いのではないのでしょうか。

また災害時にネットが繋がらない、停電でテレビを使えないなど外部からの情報源が経たれてしまってもラジオは乾電池さえあれば情報を集められます。そのためラジオは必要なライフラインとして重宝されています。最新情報を収集することができるというのも、ラジオの持つ大きな強みといえるでしょう。

【模範解答 2】 367 文字

ラジオはテレビやインターネットニュースなどと同様に情報収集できるメディアとして、日常的に利用している方も多いのではないのでしょうか。

ラジオはその特徴として、音声のみが流れるメディアとなっているため、仕事や家事など何か作業をしながら聴くという形で楽しむ方が多くいます。またラジオはリスナーから送られてくるメールやはがきでのメッセージなどで構成される聴取者参加型の番組も多くあります。そのためテレビと比べ情報を提供するディスクジョッキーと聴取者であるラジオリスナーとの距離が近いという特徴もあります。

近年ではスマートフォンでもラジオ番組を楽しめるアプリケーションが注目されていることから、ラジオの人気を伺い知ることができます。

これまでラジオを聴く機会が少なかった方も、一度聴いてみてはいかがでしょうか。きっと新しい発見があることでしょう。

【模範解答 3】 377 文字

テレビやインターネットを主な情報収集のツールとして活用されることが多いため、ラジオを聴く機会が少なくなっているという方も多いのではないのでしょうか。しかし近年、ラジオも情報収集のツールとしての注目が集ま

っています。

その理由として、ラジオは乾電池さえあれば聴くことができるため、電気が不通になってしまう災害時でも容易に情報収集できることが挙げられます。

さらにラジオは比較的小型な形状のものもあることから、持ち運びしやすいというメリットがあります。このことから、災害時の情報源として適したツールとしてラジオは脚光を浴びています。

このように災害時用の情報収集として優れているラジオですが、お持ちでない方は防災グッズとして購入しても良いかもしれません。

また、ラジオは音声のみで情報を伝えるために、わかりやすい、温かみがある、という感想を持つ方も少なくないようです。

ライティング問題-総評-

第20回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第20回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において皆様高得点でした。その中でも合格された方はほぼ満点でした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、説明を省略してしまったために意味が通りにくい文章や助詞の多用・誤使用、主観的な表現などが多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 衣替えについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：夏服 キーワード2：気温

【解答例1】

「それで家庭の主婦は箆笥から夏服を取り出して、そこにこれまで着ていた家族の厚い服を納めます。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。また言い切りの表現がみられます。

【修正例1】

「そのため一般的な家庭では夏に衣替えをおこなう場合、冬服から夏服へ切り替える方も多いのではないでしょう。」

上記修正例では、「それで」という口語表現を「そのため」という文語表現で修正を行いました。このような口語表現がある文章は、読者に違和感を与えてしまうだけでなく、稚拙な印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 2】

「昔は押し入れなどに閉まっていた衣装ケースを取り出してタンスの中にある洋服を取り換える大掛かりな作業でしたが、現在ではチェストタイプの引き出し部分を移動するだけで衣替えを終了させる簡単な衣替えが主流になっています。」

上記解答例では、「閉まっていた」は誤字になります。正しくは「仕舞っていた」もしくは平仮名で「しまっていた」が正しい表現となります。また助詞の「を」が多用された文章です。

【修正例 2】

「昔の衣替えは押し入れなどにしまっていた衣装ケースを取り出し、タンスの中にある洋服と取り換える大掛かりな作業でした。しかし現在ではチェストタイプの引き出し部分を移動するだけで完了する衣替えが主流になっています。」

上記修正例では同じ助詞の多用を避け、文脈を鑑み文章の修正を行いました。また、誤字の修正も行いました。同じ助詞を使い過ぎてしまうと、一文の情報量が多くなり、読者にとって読み難い文章になってしまいかねません。その為適度に文章を分け、読みやすい文章の作成を心掛けましょう。

【解答例 3】

「男性はyシャツは、半袖着ることが多い。」

上記解答例では、文章が不自然です。また助詞である「は」の使い方が間違っています。

【修正例 3】

「男性は半袖のyシャツを着ることが多い。」

上記修正例では、意味が通るよう文章を修正いたしました。また文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。文章を作成した後は、意味が通じやすい文章になっているかなどを確認することが大切です。

【解答例 4】

「夏の衣替えの季節と言えば、6月です。」

上記解答文では、言い切りの表現がみられます。

【修正例 4】

「一般的に夏の衣替えの季節は6月頃といわれています。」

上記修正例では、文脈を鑑み、言い切りの表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は情報限定してしまうため、読者に違和感を与えてしまうものになります。また筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまいますので、注意して文章作成を行いましょう。

【解答例 5】

「また、近年は地球温暖化や資源の節約の観点から、クールビズやウォームビズが広がりつつあります。」

上記解答例では『やを』の誤字があります。

【修正例 5】

「また近年は地球温暖化や資源の節約の観点から、クールビズやウォームビズが広がりつつあります。」

上記修正例では誤字を修正しました。一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 2 結婚式について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : ジューンブライド キーワード 2 : 結婚式場

【解答例 1】

「結婚式場はお金がかかるといわれるのである。」

上記解答文は、説明する言葉が不足しているため意味が通じにくい文章となっています。

【修正例1】

「結婚式では式場費や披露宴などで何かとお金がかかるといわれています。」

上記修正例では、文脈を鑑みそれに沿った言葉を補う修正しました。説明を省略した文章は意味が通りにくく読みにくい印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 2】

「結婚式はジューンブライドが人気です。」

上記解答例は、「ジューンブライド」の捉え方を間違った表現となっており、結果として意味が通じにくい文章となっています。

【修正例 2】

「ジューンブライドと呼ばれる 6 月に結婚式を挙げる人が多いといわれています。」

上記修正例では、「ジュンブライド」は6月に挙げる人が多いという時期を記載する修正を行いました。これにより、「ジュンブライド=6月に結婚をあげると幸せになれる」という本来の意味を持たせることができました。説明が不足してしまうと、場合によっては事実と異なってしまう文章になりかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「日本の6月は雨や湿気**の**多い梅雨なので、どうしても結婚式場の**の**売りが下がってしまいます。」

上記解答例は、助詞「の」が多用された文章です。また言い切りの表現がみられます。

【修正例 3】

「日本の6月は雨や湿気**が**多い梅雨なので、**売りを下げてしまう結婚式場もある**ことでしょう。」

上記修正例では一部の文章を変更し助詞の使用回数を整えた修正を行いました。また文脈を鑑み、言い切りの表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は情報を限定してしまうため、読者に違和感を与えてしまうものになります。また筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまうので、注意して文章作成を行いましょ。

【解答例 4】

「結婚式を**を**懂れている方も多いのではないですか。」

上記解答例では、助詞である「を」の使い方が間違っています。

【修正例 4】

「結婚式に**に**懂れている方も多いのではないですか。」

上記修正例では、助詞を「に」に修正して自然な印象となるようにいたしました。読者に違和感を与えないためにも自然なつながりが感じられる文章作成を心がけましょ。

【解答例 5】

「結婚式は一生に一度に何度も経験するものではないので、思い出深いものにしたいです**よね**。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 5】

「結婚式は一生に一度に何度も経験するものではないので、思い出深いものにしたいと**考える方も多いのではない**ですか。」

上記修正例では「思い出深いものにしたいですよね」の口語表現を「考える方も多いのではないですか」という文語表現に修正を行いました。このような口語表現がある文章は、読者に違和感を与えてしまうだけでなく、

稚拙な印象を与えてしまいますので注意しましょう。

問3 バーベキューについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：手軽 キーワード2：屋外

【修正例1】

「バーベキューは手軽に**楽しめる**屋外のレジャーで、子どもから大人まで**楽しむ**ことができます。」

上記解答例では、一文に「楽しむ」という単語が連続で使用されているため、稚拙な印象を与えてしまう文章です。

【修正例1】

「バーベキューは子どもから大人まで**手軽に屋外で楽しむ**ことができます。」

上記修正例について、意味が重複してしまう表現を削除し「～楽しむことができます。」という形に修正いたしました。一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例2】

「**キャンプ場や海辺などの屋外で、仲間内でガスボンベや料理などをもって集まります。**」

上記解答例では、主語がありません。

【修正例2】

「**バーベキューは仲間内でガスボンベや料理をもって、キャンプ場や海辺などの屋外に集まって行われることが多いようです。**」

上記修正例では、「バーベキュー」という主語を付けることで文意を整える修正を行いました。主語が明確になっていないと読者にとって読み難い印象を与えるだけでなく、稚拙な印象も与えてしまいます。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例3】

「食べた後は周りが森であれば散歩を**したり**、イベントを計画して楽しみます。」

上記解答例では、一文の中に並列を表現する「～たり」が1度のみしか使用されていません。

【修正例3】

「食べた後は周りが森であれば散歩を**したり**、イベントを計画**したり**して楽しみます。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し文意を整える修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 4】

「バーベキューが終わった後、バトミントンなどのスポーツを楽しむグループもよく見かけます。ですが、最近
はゴミ問題などのマナーの悪さも指摘されています。」

上記解答例は、接続詞の誤使用により、「スポーツを楽しむこと」で始まる一文目と「マナーの悪さ」が書かれた二文目との意味が繋がらない文章になります。

【修正例 4】

「バーベキューが終わった後は、多くのグループが用具やゴミなど後片付けする姿を見かけます。ですが、一部
グループの中にはバーベキューで出たゴミをそのまま放置しているなど、マナーの悪さが問題となっていま
す。」

上記修正例では、「ですが」以降に書かれた「マナーの悪さ」につながる文章を作成しました。

「ですが」という接続詞は後続の事柄が、反対・対立の関係にあることをつなげる場合などに用いられるもので
す。接続詞の使用方法を間違えてしまうと読者に違和感を与えてしまうので注意しましょう。

【解答例 5】

「バーベキューは、家族や友人と楽しむにはもってこいのイベントです。」

上記解答例は、「～にはもってこいのイベントです。」と言い切りの表現がみられます。言い切りの文章は主観的
にとらわれやすく、また、情報を限定してしまうため読者に違和感を与えてしまうものになります。このような
文章表現にも注意して文章作成を行いましょ。

【修正例 5】

「バーベキューは、家族や友人たちと楽しめる最適なイベントといえるでしょう。」

上記修正例は、文脈を鑑み、言い切りの表現を避けた文章例を作成しました。言い切りの文章は主観的にとらわ
れやすく、また、情報を限定してしまうため読者に違和感を与えてしまうものになります。このような文章表現
にも注意して文章作成を行いましょ。

問 4 ラジオについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「ラジオは普段から情報収集できる手段として日常的に利用されています。」

上記解答例では、一文に類似表現が連続で使用されているため、稚拙な印象を与えてしまう文章です。

また言い切りの表現がみられます。

【修正例 1】

「ラジオは普段から情報収集できる手段として**利用している方も多いこと**でしょう。」

上記解答例では、「日常的に」という表現を削り文章を整える修正を行いました。また文脈を鑑み、言い切りの表現を避けた文章例を作成しました。文内に類似表現を多用しすぎると読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、稚拙な印象を与えてしまいかねません。類似表現を使い過ぎないように、注意しましょう。

【解答例 2】

「昭和 40 年代**に**なると、トランジスタの普及が進んだことでラジオは一家**に**一台から一人**に**一台の時代**に**なりました。」

上記の解答例は、助詞の「に」が多用された文章です。

【修正例 2】

「昭和 40 年代**に**なると、トランジスタの普及が進んだことでラジオは一家**に**一台から**一人一台の時代**となりました。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え文章を分け、自然な文章になるように修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読みにくさを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「もし災害が起こって不安な状況にいる人がラジオから流れる声を聞けば**とてもホッと**する事でしょう。」

上記解答例は、句読点が正しく使われていない文章です。

【修正例 3】

「もし災害が起こって不安な状況にいる人がラジオから流れる声を聞けば、**とてもホッと**する事でしょう。」

上記修正例では、文意を鑑みて読点を一つ挿入いたしました。読点が正しく使われていない文章は読者へ読みにくさを与えてしまいますので注意が必要です。

【解答例 4】

「**手動で充電できるものや太陽光で発電できるものもあり、災害準備グッズには必要なものの一つ**です。」

上記解答例は、言い切りの表現がみられます。

【修正例 4】

「**手動で充電できるものや太陽光で発電できるものもあり、ラジオは災害準備グッズに欠かせない一つ**といわれ

ています。」

上記修正例は、文脈を鑑み、言い切りの表現を避けた文章例を作成しました。言い切りの文章は主観的にとらわれやすく、また、情報を限定してしまうため読者に違和感を与えてしまうものになります。このような文章表現にも注意して文章作成を行いましょう。

【解答例 5】

「交通情報を知ることができたり、DJ の痛快なトークなどでドライブも一層楽しくなるのではないのでしょうか。」

上記解答例では、上記解答例では、一文の中に並列を表現する「～たり」が 1 度のみしか使用されていません。

【修正例 5】

「交通情報を知ることができたり、DJ の痛快なトークなどが聴けたりとドライブも一層楽しくなるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し文意を整える修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、説明が省略された文章表現や助詞の多用・誤使用、主観的な表現などが多く見受けられました。その他では、短文が連続した文章や句読点の誤使用などが目立っております。説明が省略された文章や助詞が多用された文章は読みにくいものになるだけでなく、稚拙な文章と捉えられてしまいかねませんので、注意しましょう。またライティングを終えた際には必ず文章の見直しを行うようにしましょう。誤った表現や意味が通りにくい文章の有無などを確認することができ、不要な減点を無くすことができます。